

みんな
みて！
みて！！

アートギャラリー



大好きな6人の忍者の写真立てを作ったよ。写真は僕がポーズを決めているところ。周りの手裏剣がカッコいいでしょ。



須賀保育園
あさみ 生明

ゆう 侑くん



題名は「さんまスマイル」。和紙を重ねて貼るときに、手がのりでベチャベチャになったけど、先生と一緒に頑張ったよ。

八日市場幼稚園

ゆずき 高戸 柚希くん



自画像を制作。歯車で時の流れと自分の成長を表したり、指紋で背景を塗るなどして、自分を表現する仕方を工夫しました。



八日市場第二中学校3年
矢田部 愛実さん

※「第65回こども県展」入選作品。



TwitterとInstagram 開設しています

パークゴルフそうさでは、情報発信のため、TwitterとInstagramを開設しています。



お楽しみ月末抽選会は毎月実施

パークゴルフそうさでは、毎月末にさまざまな商品が当たる抽選会を実施しています。抽選は、パークゴルフを複数回プレーすることでできます。詳しくはパークゴルフそうさのTwitterやInstagramをご確認ください。

パークゴルフそうさで1月31日、パークゴルフ体験講習会が開催されました。
参加者は、市パークゴルフ協会やパークゴルフそうさの職員の指導の下、「あじさいコース」と「くろまつコース」の全18ホールを堪能。パークゴルフのルールやクラブの持ち方、ボールを打つときの姿勢など、パークゴルフの「いろは」を学んでいました。



カップの位置やOBエリアなどの説明を受ける参加者

パークゴルフ体験講習会が開催 参加者「いろは」を学ぶ

共興小児童がパークゴルフ そうさをPR

令和2年度の市民提案型事業を紹介

共興小学校の6年生が、共興地区吉崎にオープンしたパークゴルフ場「パークゴルフそうさ」をPRするため、手作りのパンフレットを作成しました。これは令和2年度市民提案型事業「レッツ！エンジョイパークゴルフ」の一環として同校が実施したものです。

児童は、まずパークゴルフそうさの職員にインタビューを実施。施設のコンセプトやコースの内容、ルールなどを質問した後、施設内を見学してパンフレットに掲載する素材を集めました（＝写真上・12月7日）。

次に、共興地区の各種団体とともにチームを組んでパークゴルフを体験。プレーしながらさまざまな話を聞くことで、地区の人たちとの交流の輪が広がり、競技だけでなく自分たちが暮らす地域を学ぶ機会となりました（＝写真下・12月16日）。

最後に、取材したことや体験して感じたことなどを基にパンフレットを作成。今後、地区の人たちや行政とどのように協働してパンフレットを作成したのかを下級生に発表します。

児童が作成したパンフレットは、パークゴルフそうさの他、市内の公共施設などに設置されます。



熱心に説明を聞く児童



地区の人に教わりながらティーショット

市内の商業施設で募金の呼び掛け 総額4万1990円が集まる



募金を呼び掛けるボーイスカウトのメンバーら（写真は同団提供）

日本ボーイスカウト匠瑳第1団のメンバーとその保護者が昨年12月20日、スーパーマーケットなど市内2カ所で街頭募金活動を行いました。

これは「歳末たすけあい運動」の一環として実施されたもので、当日は計40人が参加。来店者などへ募金の呼び掛けを行い、総額4万1990円が集まりました。

投稿写真館 No.53

「匠瑳の朝焼け」

船山和己さん（松山）



撮影場所 高

「早朝の配達。見事な朝焼けに、思わず車を停めて撮ってしまいました」

投稿をお待ちしています！

作品に住所、氏名、連絡先、題名、50字程度のコメント、撮影場所を添えて、ご応募ください。

《応募できる人》市内在住者で、一度に1人1点。

《サイズ》プリント判は自由、データは1MB以上。

《応募方法》郵送、持参、メールのいずれか。

